

高等学校「美術Ⅰ」年間指導計画の例

各学校における「美術Ⅰ」の年間指導計画を作成するには、学習指導要領の「内容の取扱い」をふまえ、各領域・分野をバランスよく配列することが大切です。また、教科書の各題材などを参考に、生徒一人一人が主体的に表現や鑑賞の学習ができるように配慮し、一人一人に適した指導ができるように学習環境を整えることも重要です。

ここにご紹介する年間指導計画案が、先生方のご指導の一助となれば幸いです。

計画1…短時間の題材を中心に構成した年間指導計画例

計画2…長時間の題材を中心に構成した年間指導計画例

内容解説資料

この資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

発行者：吉田直樹 発行所：光村図書出版株式会社

〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9 電話：03-3493-2111（代表）

光村図書ウェブサイト：www.mitsumura-tosho.co.jp

この資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

計画1【短時間の題材を中心に構成した年間指導計画例】

光村図書 令和4年度版『美術Ⅰ』 (美Ⅰ701)使用		年間70時間 ○3学期制(1学期26時間・2学期32時間・3学期12時間) / 2学期制(前期30時間・後期40時間) ○前期26時間の後、夏休みが入る想定。			
題材記列のポイント ○A表現、B鑑賞の各領域と「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」各分野について、偏りのないように配列した。 ○年度の前半では、形や色彩、材料、光などの造形要素に着目したり、基本的な画材の使い方を身につけることができるように留意した。 ○各題材の導入や技法の指導の際、QRコンテンツを適宜活用することを想定し、関連するコンテンツを示した。 ○学校行事や季節など、題材と日常の環境を関連づけて扱うことができるよう留意する。例えば文化祭が前期(1学期)に行われる場合は、適宜題材を移動させたり、内容を変更したりして実施する。					
学期	時数	領域・分野	ページ	題材名	QRコンテンツ
前期 30時間	1学期 26時間	鑑賞 絵画・彫刻	2～5	美術は自由だ/ 作家の手法 浅井裕介	作家関連動画： 画家・浅井裕介 インタビュー
		表現 絵画・彫刻	6～9	身近なものを描く	技法動画：色鉛筆のタッチの違い/水彩の技法 /身近なものを描く(水彩絵の具)/身近なものを描く(色鉛筆)/身近なものを描く(パステル)
		表現 絵画・彫刻	80～83	鉛筆で描く	技法動画： 鉛筆で静物を描く/カッターナイフで鉛筆を削る/鉛筆で石膏像を描く
		鑑賞 絵画・彫刻	10～11	比べて鑑賞する 枳や点で描く	音声ガイド： 「樹花鳥獸図屏風」 「グランド・ジャット島の日曜日の午後」
		表現 絵画・彫刻	22～25 84～85	風景を描く	全国の生徒作品 美術史ワード：「印象派」「ジャポニスム」 技法動画：水彩絵の具で風景を描く
		表現 デザイン	48～51	メッセージを広く伝える ※文化祭のポスターを制作するなど、学校行事と関連させてもよい。	全国の生徒作品 学習に役立つリンク： TSDO(佐藤卓デザイン事務所)
	夏季休業中	表現 映像メディア表現	66～67	人物を撮影する ※夏季休業中の課題。身近な人の姿を写真であらわす。	全国の生徒作品
後期 40時間	2学期 32時間	表現 映像メディア表現	70～71	テーマを決めて撮影する	全国の生徒作品
		表現 絵画・彫刻	42～43	場所との対話	
		表現 デザイン	54～57	文様で飾る ※オリジナルの文様を考えてスタンプをつくり、手ぬぐいなどを制作する。	
	表現 デザイン	58～59	パッケージのデザイン		
	3学期 12時間	鑑賞 絵画・彫刻	15～18	絵巻物を楽しむ 鳥獣人物戯画	音声ガイド： 「鳥獣人物戯画 甲巻」
表現 映像メディア表現	74～76	アニメーションをつくる	作家関連動画： 「ニャッキ！」(きりかぶレコード)より		

この資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

計画2【長時間の題材を中心に構成した年間指導計画例】

光村図書 令和4年度版『美術I』 (美I 701) 使用	年間 70 時間 ○3 学期制 (1 学期26時間・2学期28時間・3学期16時間) / 2学期制 (前期30時間・後期40時間) ○前期26時間の後、夏休みが入る想定。
------------------------------------	---

題材配列のポイント

- A 表現, B 鑑賞の各学習活動を偏りなく行うよう配列した。
- 題材数を精選して一つの題材の時間数を増やし、生徒の探究心・向上心にこたえられるようにした。
- 各題材の導入や技法の指導の際、QRコンテンツを適宜活用することを想定し、関連するコンテンツを示した。
- 学校行事や季節など、題材と日常の環境を関連づけて扱うことができるよう留意する。例えば文化祭が前期(1学期)に行われる場合は、適宜題材を移動させたり、内容を変更したりして実施する。

学期	時数	領域・分野	ページ	題材名	QRコンテンツ
前期 30 時間	1	鑑賞 絵画・彫刻	2～5	美術は自由だ/ 作家の手法 浅井裕介	作家関連動画: 画家・浅井裕介 インタビュー
	9	表現 絵画・彫刻	6～9	身近なものを描く	技法動画: 色鉛筆のタッチの違い/水彩の技法 / 身近なものを描く(水彩絵の具) / 身近なものを描く(色鉛筆) / 身近なものを描く(パステル)
	1	鑑賞 絵画・彫刻	36～37	仏像の美	音声ガイド: 「四天王立像」
	15	表現 絵画・彫刻	38～41	生命感をあらわす	作家関連動画: 彫刻家・舟越 桂 ドキュメンタリー 彫刻家・三沢厚彦 制作過程
	夏季休業中		鑑賞 デザイン	48～51	メッセージを広く伝える ※夏季休業中の課題。身のまわりにある広告を鑑賞し、レポート等にまとめる。
2 学期 28 時間	4	表現 デザイン	98～99	文字をデザインする	技法動画: レタリングの基本 作家関連動画: 「もじゅうりよくのレイヤード」
	14	表現 デザイン	48～51	メッセージを広く伝える ※文化祭のポスターを制作するなど、学校行事と関連させてもよい。	全国の生徒作品 学習に役立つリンク: TSDO (佐藤卓デザイン事務所)
後期 40 時間	10	表現 デザイン	52～53	マークやサインで伝える ※校内のサインを作成し、文化祭のパンフレットに取り入れるなど、学校行事と関連させてもよい。	
	1	鑑賞 絵画・彫刻	30～31	比べて鑑賞する 組み合わせる	音声ガイド: 「夏」 「みかけはこはゐがとんだいゝ人だ」
	13	表現 絵画・彫刻/ 映像メディア表現	32～35	自己をあらわす	全国の生徒作品
3 学期 16 時間	2	鑑賞 絵画・彫刻	44～47	作家の生涯と作品 パブロ・ピカソ	美術史ワード: 「キュビズム」